

三中校長だより 保護者地域の皆さんへ
令和4年度 第17号 R5.1.19(木)



藤井寺市立第三中学校
校長 奥 雅 美

「令和5年のスタート」

大阪は暖かいお正月で、皆さま健やかに新年をお迎えのことと存じます。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。本年も平和で明るい年にしたいものです。新年を迎え、私は「納得いくまでしっかり準備をしよう」と決意をしました。皆さんの新年の抱負は何でしょうか。

また、三学期を迎え、年度のまとめとして、リフレクション(振り返り)をし、自分の成長を確認することも大事です。生徒たちには次の年度へのステップをしっかり踏んで欲しいと願っています。

「換気的重要性 二酸化炭素測定器」

2年ぶりにインフルエンザが流行してきました。こんなにマスクをして手指の消毒もしているのかかかってしまうのですね。今のところ発熱すると、すぐに病院で検査をしていただけなので、早めに対応できているようです。しかし、学校内で流行させないためには、先ほどの感染対策の他に、「換気」が大事です。いま本校の教室には二酸化炭素濃度測定器を置いています。飲食店などに置かれているのを見かけたことはありませんか。建築基準法では、室内の空気が綺麗で衛生的な状態を維持するための二酸化炭素濃度量は1,000ppm以下と定めています。つまりこれを上回ったら換気をする必要があるのです。暖房をつけたままでいいので、寒い日でもしっかり換気をして感染拡大防止に努めて欲しいと思います。

また、感染は学校だけで広がるわけではありません。お家や習い事先などでも同様に、こまめに空気を入れ換えていただけるとありがたいです。

「持久走」「市民マラソン大会」

冬場の体育の授業といえば持久走です。本校の生徒たちは毎日よく走り込んでいます。各学年の教室前の廊下には持久走の記録が貼り出されています。回を重ねるごとに、記録を伸ばしている生徒も多く、トップの生徒は一位の座を守り抜こうと一生懸命です。持久走は幼少期の経験に左右されにくく、大きくなってから始めても気持ちさえあれば結果が現れやすいと陸上の先生から聞いたことがあります。そういう意味では誰にでも取り組みやすく、道具も使わず手軽に心肺機能や筋力を向上できる素晴らしいスポーツといえます。

去る1月15日(日)に石川河川敷で「藤井寺市民マラソン大会」が行われました。雨上がりで少しぬかるんだところもあり、ベストとはいえないコンディションでしたが、中学校男子の部(5Km)は本校3年生が21分16秒で優勝、1年生が9位。一般女子の部A(5Km)では1位から9位までが三中生(うち4位は教員)優勝者は1年生で25分25秒。一般男子の部(5Km)第3位は18分18秒で本校教員が入賞しました。本当に素晴らしい成績です。流石三中生!私も鼻が高かったです。これからも、体育の授業や部活動等を通して体力向上に努めて欲しいと思います。

「面接練習」

いま三年生は、面接練習を行っています。志望動機や、自分の良さをアピールするために緊張した面持ちで練習に臨んでいます。面接練習では、毎年事前に面接シートを作ります。この作業は中学校三年間を振り返って、自分の中学生生活や自分の長所・短所を分析したり、将来どんなことをしたいのかを整理したりできて、とても有意義です。私も面接官として参加し、「あなたの中学校の良い面は?」という質問に「学校全体が団結しているところ」と答えた生徒がいて何だか嬉しくなりました。

早い子は既に本番が終わり、練習していたおかげでリラックスして答えられたと聞きました。良い結果が出ますように。